

# 常陸大宮市 議会広報

第 33 号

平成25年2月12日

発行 常陸大宮市議会



## ● 主な内容

第4回定例会	.....	P. 2
委員会Q&A	.....	P. 5～P. 6
一般質問	.....	P. 7～P.14
視察報告	.....	P.15～P.18



未来のなでしこジャパン！？

緒川幼稚園：サッカー教室(鹿島アントラーズ巡回指導)

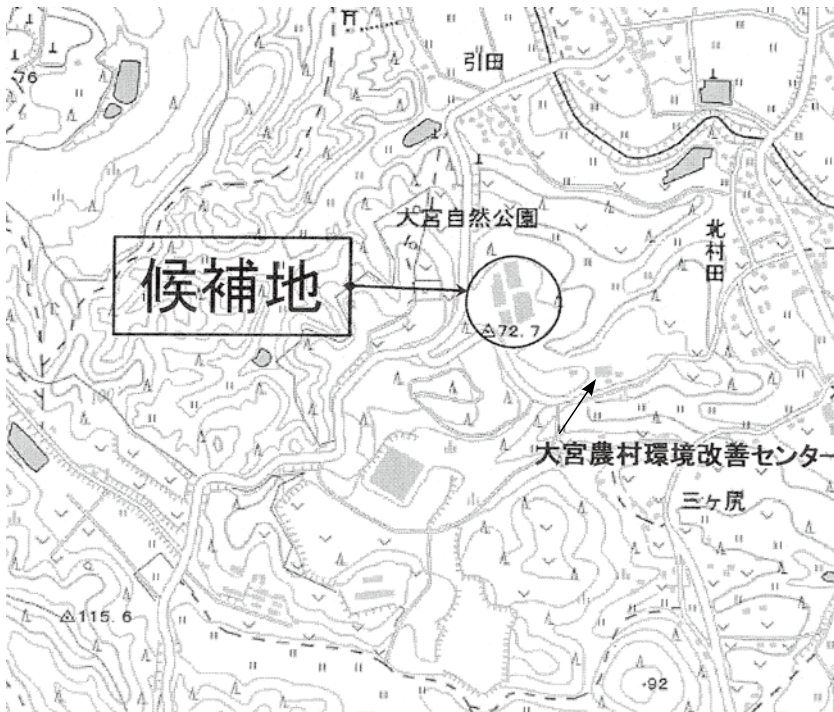
# 決まりました

## 公営墓地整備事業に着手

### 整備予定地

全国農業協同組合連合会  
茨城県本部所有の元養鶏所跡地  
(大宮農村環境改善センター北側)

常陸大宮市



# 第4回定例会

12月5日～20日

専決処分1件、条例関係18件、補正予算9件そして  
人事2件等、提出された37議案は、原案のとおり承認、  
可決、同意しました。  
一般質問では8議員が市政全般にわたり、市の対応  
や考えを質たしました。

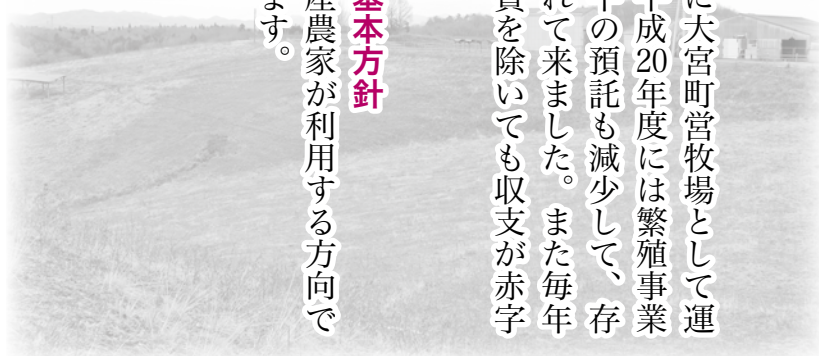
## 市営牧場の廃止

### 理由

昭和51年に大宮町営牧場として運  
営を開始、平成20年度には繁殖事業  
等の終了や牛の預託も減少して、存  
続意義が薄れて来ました。また毎年  
の職員人件費を除いても収支が赤字  
でした。

### 跡地利用の基本方針

市内の畜産農家が利用する方向で  
検討しています。



# こんなことが

## 平成24年度補正予算

会計名	補正額
一般会計(第4号)	3億8,404万円
国民健康保険特別会計(第2号)事業勘定	1億2,033万円
国民健康保険特別会計(第2号)診療施設勘定	91万円
公共下水道事業特別会計(第2号)	538万円
公営墓地特別会計(第2号)	4,749万円
農業集落排水事業特別会計(第1号)	270万円
介護保険特別会計(第2号)	2億9,803万円
簡易水道事業特別会計(第3号)	3,097万円
戸別浄化槽整備事業特別会計(第1号)	107万円
上水道事業会計(第2号)	*組替補正

組替補正 … 歳入歳出総額に増減がなく、  
款・項間の増減のみの補正のこと。

市民・3団体から、文化・芸術・スポーツ振興のために100万円の寄附がありました。県・全国大会で活躍した生徒にメダル等を趣旨に沿って授与していきます。



文化・スポーツでの  
活躍を顕彰

## 緒川中・大宮中 耐震改修工事設計が開始

### 緒川中学校耐震改修設計委託料

校舎 2,450万円 体育館 800万円

### 大宮中学校耐震改修設計委託料

校舎 1,900万円 体育館 1,400万円



大宮中学校

## 指定管理者決定

施設名	指定管理者
おおみや広域聖苑	(有)茨城みどりサービス
常陸大宮市御前山青少年旅行村	(有)ヨシカワクリエイティブ
常陸大宮市三王山自然公園	(有)ヨシカワクリエイティブ

(平成25年4月1日から平成30年3月31日まで)

指定管理者… 地方公共団体が、公の施設の管理を行わせるために、期間を定めて指定する団体のこと。

## 第1回臨時会 平成25年1月17日

### ●土地の取得について

公営墓地整備用地として土地を取得するものです。

取得する土地の表示 常陸大宮市上村田字仲小中861番外3筆 19,619㎡

取得価格 28,447,550円

## 平成24年第4回定例会議決一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第90号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度常陸大宮市一般会計補正予算(第3号))		承認
議案第91号	常陸大宮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	文教福祉	可決
議案第92号	常陸大宮市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例	文教福祉	可決
議案第93号	常陸大宮市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例	文教福祉	可決
議案第94号	常陸大宮市市営住宅等整備基準を定める条例	経済建設	可決
議案第95号	常陸大宮市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	経済建設	可決
議案第96号	常陸大宮市都市下水路条例	経済建設	可決
議案第97号	常陸大宮市市道の構造の技術的基準等を定める条例	経済建設	可決
議案第98号	常陸大宮市準用河川条例	経済建設	可決
議案第99号	常陸大宮市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例	経済建設	可決
議案第100号	災害対策基本法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	総務	可決
議案第101号	常陸大宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第102号	常陸大宮市障害者介護給付費等審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第103号	常陸大宮市立学校設置条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第104号	常陸大宮市社会体育施設条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第105号	常陸大宮市市営住宅条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第106号	常陸大宮市都市公園条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第107号	常陸大宮市公共下水道条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第108号	常陸大宮市営牧場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	経済建設	可決
議案第109号	大宮地方環境整備組合規約の変更について	総務	可決
議案第110号	指定管理者の指定について(広域聖苑)	総務	可決
議案第111号	指定管理者の指定について(御前山青少年旅行村, 三王山自然公園)	経済建設	可決
議案第112号	字の区域の変更について		可決
議案第113号	市道路線の廃止について		可決
議案第114号	市道路線の変更について		可決
議案第115号	平成24年度常陸大宮市一般会計補正予算(第4号)	*分割付託	可決
議案第116号	平成24年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	文教福祉	可決
議案第117号	平成24年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	経済建設	可決
議案第118号	平成24年度常陸大宮市公営墓地特別会計補正予算(第2号)	総務	可決
議案第119号	平成24年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	経済建設	可決
議案第120号	平成24年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算(第2号)	文教福祉	可決
議案第121号	平成24年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	経済建設	可決
議案第122号	平成24年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)	経済建設	可決
議案第123号	平成24年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算(第2号)	経済建設	可決
議案第124号	教育委員会委員の任命について(照田 菊池泰弘氏)		同意
議案第125号	教育委員会委員の任命について(鷹巣 星野幸子氏)		同意
議提第6号	常陸大宮市議会会議規則の一部を改正する規則について		可決

✿ 分割付託とは…一つの議案を各所管の常任委員会へ分けて付託すること。

## 平成25年第1回臨時会議決一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第1号	土地の取得について		可決

### 陳情

## あなたが出された 請願・陳情は!

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
4号	「東海第2原発の再稼働を認めない意見書」提出を求める陳情書	切石 トシコ ほか1,065人	総務	継続
6号	安全・安心社会を実現するため公務・公共サービスの体制・機能の充実をもとめる陳情書	全労働省労働組合茨城支部 常陸大宮職安分会 分会長 小室 匠	総務	継続

# 常任委員会審査 Q & A

## 総務

**Q** 県補助金のうち身近なみどり整備推進事業の内容は。

**A** 緒川ふれあいの森の11ヘクタールを森林湖沼環境税活用事業により、下刈り、間伐、看板の設置を行い整備するものです。

**Q** 茨城消防救急無線指令センター運営協議会負担金について。

**A** 任意の協議会を立ち上げ協議しています。平成24年度に事務経緯、基本設計に入り、平成25・26年度に設置し平成27年度に運用開始する予定です。

**Q** 消防費の分筆測量委託料45万1千円の内容は。

**A** 現在の駐車場は650㎡で借地であり、更に現在畑の隣接地750㎡の借地約束が成立しており、年度内に手続を済ませ、新年度予算で平成25年4月から整備を進めたい。



建設中の消防庁舎

## 文教福祉

**Q** 女性特有のがん検診推進事業補助金返還金の説明及び実績率と今後の対応は。

**A** 無料クーポン券を配布しましたが対象者の利用が少なかったための返還金です。実績率は、

乳がん検診 33 %  
子宮がん検診 21 %  
大腸がん検診 21 %

で広報やハガキ等で周知を図るとともに受診率向上に努めていきます。

**Q** スクールバス運行委託の債務負担行為は、児童・生徒数の減少を見込んでいますか。

**A** コースによって若干の増減が出てくると思いますが、バスの配備は今までどおりで考えています。

クーポン番号： 氏名： 生年月日： 住所：常陸大宮市	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>乳がん検診 無料クーポン券</b></p> <p>常陸大宮市</p> <p>交付年度：平成24年度 有効期限：平成24年度内</p> </div>
常陸大宮市長 三次 真一郎	

乳がん検診無料クーポン券

**Q** 常陸大宮都市公園条例改正により、公園施設への有料広告の表示はどのようなものか。

**A** 西部総合公園体育館の観客席の柱等に設置になると予想されます。その基準・規則については、3月中に教育委員会や体育協会と協議して決定します。

**Q** 簡易水道事業の中の工事情負費減の理由は、市道3路線の年度内執行の見送りにともなう、給排水管布設替工事の延期です。また、国道123号線のバイパス工事における用地買収が来年度以降になるために減額補正します。

**A** 市営住宅管理費修繕料900万円は、退去後の住宅の水廻り等の修繕20件に当たったものです。地域内訳は、大宮6件・山方5件・美和1件・緒川3件・御前山5件です。



西部総合公園体育館

## 視察研修受け入れ

### 栃木県さくら市議会 広報委員会

**訪問日** 平成24年11月7日（水）

**視察の目的** 常陸大宮市議会広報一般質問の欄が1人1ページで見やすく掲載されているため、今後の発刊の参考に、編集に関する調査を行う。

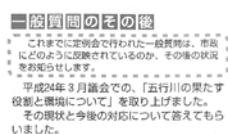


面積：125.46km<sup>2</sup>  
人口：43,882人  
(平成24年4月1日現在)

議会広報編集という共通の目的のもと、活発な意見交換ができ、有意義な時間となった。



**現状は……**  
以前の五行川は、鬼怒川の水が伏流水となって氏家町の各所に湧き出ており、これが五行川の水源となっていて水が流れていました。  
現在の五行川は、江戸時代に鬼怒川からの開削により行われた野原大の用水（後の龍潭水）の支流



**今後は……**  
冬期寒の五行川の豊穡、環境を良くするためには、流れる水量を増やす必要があります。またこの水量が増えれば防災面からも十分流量確保ができ、消防水利として活用できると思われています。  
この五行川の豊穡、環境を回復するため、冬期寒

#### さくら市の特徴的な記事

「検証 どうなったんべ  
あの質問は……？」

これまでの定例会での一般質問が、市政にどのように反映されているのかを取り上げて、その後の状況を掲載。

# 市政を問う!



山方宿芋煮会

国道を外れると整備中や計画中の赤杭、通行止め等が見られる。進捗状況は。

国道を外れると整備中や計画中の赤杭、通行止め等が見られる。進捗状況は。

人口の流失により過疎化が一層進み高齢化率の増加など、難題の過疎対策事業はどの程度進んでいるのか。

## 山方地域の過疎対策について

山方総合支所長／地域の活性化が大切

内田 勝廣

議員



### 山方総合支所長

合併時の人口は、80

22人。平成24年は、7196人。高齢化率は33.5%で2・7%の伸びで、歯止めは難しい問題だと考えています。

都市住民との交流、市営住宅・分譲地の整備、伝統芸能・祭り等の積極的な活動などを通して地域を盛り上げ活性化させることが大切と考えています。

### 山方総合支所長

平成22年度「過疎地域

自立促進計画」に基づく6路線総延長3・975メートルの道路整備を進めているところであり、6路線のうち1路線完了、2路線整備中、3路線は今後進めていきます。

## 美和地域の過疎対策について

美和総合支所長／地域の魅力をPR

### 美和総合支所長

合併時の人口は、45

97人。平成24年は、3933人。高齢化率は36・5%で、出生率の低下も伴い急速に高齢化が進んでいます。今後は、北斗星を中心に農産物直売所の活性化、観光施設の充実、道路の改良整備などを行い、地域の魅力をPRし、Uターン・Iターン・Jターンによる人口増加に努めています。

森林湖沼環境税により、間伐材の活用、再生が進み、一部事業者による地元発行

人口の流出もあり、過疎化が一層進んでいる。高齢化も気になる点である。現状は。

### 美和総合支所長

8割を占める森林資源

の豊かな美和地域は、森林事業が活性化に大きく貢献しています。「木の駅プロジェクト」などの団体も生まれたり、バイオマス活用事業では、林地残材の供給の役割でも期待をされており、林業事業体として林業振興、地域振興に取り組み予定です。また、税の活用により、400メートルの間伐作業道の整備、30ヘクタールの間伐を予定しています。

の「商品券と交換」など、新たな取り組みが生まれ、実効性の高い取り組みとして高い評価だが、今後の計画や取り組み等は。



- ・Uターン：地方で生まれ育った人が一度都心で勤務した後、再び自分の生まれ育った故郷に戻って働くこと。
- ・Iターン：生まれ育った故郷以外の地域に就職すること。
- ・Jターン：地方で生まれ育った人が一度都心で働き、その後また故郷とは違った別の地域に移住して働くこと。

柏 宏明  
議員



## 災害を防ぐ建設工事に対する 考えについて

### 経済建設部長／詳細な点検を計画

中央自動車道路笹子トンネル天井板崩落事故で、中日本高速道路、これは名古屋市ですが、事故後下り線を緊急点検した際、天井板のつり金具を固定するアンカーボルトの腐食を目視で見つけていた。山梨県警の現場検証で、事故が起きた上り線でも腐食したボルトが発見されている。下り線は事故は起きなかったんですが、物凄いボルトの腐食があります。中日本高速道路は、9月の詳細点検で、上下線ともに作業員が天井板に上がって目視検査をし

たが、さびなどの損傷はなかったと報告しており、点検時に腐食を見逃した疑いが強いと思います。中日本高速道路による事故後の下り線の緊急点検で、さびなど欠損したアンカーボルトを目視で22カ所発見、ほかに脱落2カ所、緩み608カ所など、腐食により断面を含め計670カ所に上る不具合を発見しました。先だってトンネルの天井が落下して多数の死者が出ました。公共建設物も長い間に劣化しています。市としての対応をご質問します。

### 経済建設部長

公共建設物については、建築基準法により、施設別に点検を実施または長寿命化計画等において点検、修繕計画を策定し、劣化の進行を抑制する等の対策、さらには耐震化工事等により、災害に強い公共建築物の管理を目指しているところです。

このような中で、本市が管理しているトンネル、小野トンネル（工業団地から城里に通じる大桂大橋の手前）と、大金トンネル（118号から東へ辰ノ口橋を渡り、旧金砂郷町に通じるところ）があります。形状としては半円筒型です。山梨県の笹子トンネルにあるような天板はありません。しかしながら、このトンネルは、平成3年と平

成6年に建設されたもので約20年を経過しますので目視のみでなく、専門のコン

サルタントによる詳細な点検を計画しています。

### その他の質問

- ・総合支所のあり方について
- ・市道の舗装化について



復旧した市道4389号線（小野トンネル付近）



政策審議監

市の気象情報、上小

冬本番のこの季節、テレビの天気予報の表示がなんでこんなに低いのか、体的にこんなに最低気温が低かったかな？そう感じる方が多いのではないのでしょうか？なぜこのような表示なのかお尋ねします。

常陸大宮市の気温の表示はなぜ低いのか

政策審議監／観測施設を上小瀬に設置



アメダス

萩野谷 勉

議員



観測地点の変更などは可能なのか。

瀬に設置してある無人観測施設のアメダスによって観測されたデータで表示しています。市街地の方々からみれば、特に冬の最低気温に違和感がでているものと考えています。

3月に水戸地方気象台に協議要望をしましたが、その結果、観測所設置以来の貴重なデータの集約や県内全域を網羅した適正配置していることから、観測地点の変更については、極めて難しいと判断しているところです。

政策審議監

市としても、本年の

人口減少に伴い、ますます増えていく空き家の状況を市としてはどの程度把握しているのか。

市内の空き家状況と対策としての条例制定は

市民部長／先行自治体の運用状況を注視

茨城県の空き家率は14・5%となっていて、当市の場合、総住宅数1万6850戸のうち空き家は1410戸で、空き家率は8・3%という状況になっています。今後とも着実に増えていく傾向にあることは否めない状況と認識しています。

市民部長

茨城県の空き家率は

今後の対策はいかに。

市民部長

日頃から修繕を含めた

維持管理が大切と認識しています。個人の財産でもありますので、所有者または管理者に対しまして、適切な維持管理と空き家対策事業への協力をお願いしていきます。

その他の質問

- ・介護関係について
- ・部長の任期について

空き家条例の制定を考えた方がいい時期に来ているのではないかと。

市民部長

所有者の財産権の行使

を制限することになりますので、慎重な対応が求められますが、このような状況を踏まえ、条例を制定した先行自治体の運用状況を注視しながら、庁内関係課との調整を図り、当市に適した空き家の有効かつ実用性のある対策を今後検討していきたいと考えてます。

## 監査委員からの財政健全化の指摘について

総務部長／これまで以上に健全化の取り組みを

大貫 道夫

議員



監査委員から、毎年、財政の健全化の指摘がされているが、どのように考えているか。

**総務部長**

市債残高は平成19年度

以降、毎年度予算編成方針に市債残高の削減を掲げ新規市債の借入れを償還元金以下に縮減をし、また、公債費についても、ピーク時より減少しています。しかしながら、予算編成において、毎年、基金を取り崩し収支不足を補填している状況には変わりありません。今後、交付税の合併算定替えの終了に伴う通減が始まると基金取り崩し額の急増が懸念されますので、これまで以上に健全化に向けた取組みを進めていかなくてはならないと考えています。

ます。

財政の健全化に向けた自主財源の拡大、将来の市財政の有様についてどのように考え、今後どのように取り組んでいくのか、私は数次にわたり財政の健全化に向けた質問をしましたが、いわゆる起債額の圧縮に努める、企業誘致による増収を図る、滞納額の圧縮や徴収率の向上に努める、効率的な事務執行による経費の節減を図るなどの答えでしたが、職員500人の英知を集めた更なる方策を市長にお聞きしたいと思えます。

**総務部長**

私の方から御質問にお

答えします。財政の健全化、自主財源の拡大、将来

### その他の質問

- ・平成25年度予算について
- ・教育行政について

財政調整基金の原資をどうするのか。

**総務部長**

財政規模の縮減、これ

によりまして、少しずつでも財政調整基金の確保を進めていきたいと考えています。



野上 台一  
議員



## 公共交通の見直しを

### 政策審議監／公共交通体系の見直しの中で検討

市民バスの利用者が年々減少する中、自宅から、目的地まで送迎する乗合タクシーの利用者は、前年比2倍近く増加しています。

今後ますます利用者が増加すると思われる乗合タクシーをメインとして、今後減少すると思われる市民バスをサブとして、利用率の低い所は減便する等、運行の見直しをすべきではないか。

### 政策審議監

市民バスについては、

昨年の4月に利用者数が少ない午後を減便、又利用の少ない曜日を運休日とする

議員

市民バスと重なる部分があり、必要性や効率性を考えると疑問に感じるが。

### 政策審議監

補助することにより、

地域に必要なバス路線の維持を図り、地域住民の交通の利便の確保に努めています。

市民バスとの役割分担など効率的、効果的な見直しを図る観点から、さらに検討します。

### 政策審議監

避けては通れない課題

と認識しています。十分議論の上、有料化について検討をしていきます。

民間の路線バスに約1400万円の補助金を支出しているが、利用者が少なく、

## 児童の登下校時のヘルメットの着用の推進を

教育長／今後前向きに検討

・地域活性化について

### その他の質問

### 教育長

登下校時のヘルメット

の着用は、児童の安全の確保という観点から考えますと大変重要な事であると認識しています。今後、学校とも連携して前向きに検討を進めます。

子供達が登下校中に交通事故に巻き込まれるケースが後を絶たない状況です。ヘルメットの着用は子供を交通事故から守るのに大変有効です。平成13年瓜連小学校の児童が交通事故に遭い頭蓋骨骨折の重傷となりましたが、幸いにもヘルメット着用のお陰で一命を取り留めています。又山方中学校の生徒が車に衝突されて頭をフロントガラスにぶつけたが、ヘルメット着用の為、大事に至らずにすんでいます。交通事故から身を守るのに有効な通学用ヘルメットを市が半額を負担して着用を推進すべきです。



通学用ヘルメットを着用して通学する瓜連小学校の児童

**小森 敏雄**  
議員



## 国民体育大会 について

教育長／  
なぎなた競技を予定

平成31年に国民体育大会の開催が茨城県に決定したが本市は何の競技種目を誘致するのか。

### 教育長

第74回国民  
体育大会の

準備委員会が設置され、開催希望調査の中でゴルフ競技となぎなた競技を会場として誘致すべく書類を提出しています。なぎなた競技につきましては、平成25年2月に内定となる予定で、ゴルフ競技については、現在難しい状況です。

## 再生可能エネルギー政策について

市民部長／先進地を注視



大宮西小屋上に設置された太陽光パネル

### 政策審議監

遊休市有地の有効利用としての太陽光発電事業は、その土地の利用価値を高め、財政確保や地域活性化につながると考えますが。

遊休市有地を活用して太陽光発電を行いたい民間事業者等があれば検討に値

すると考え、柔軟な対応を検討しています。

公共施設の電力消費削減のため、LED照明が脚光を浴び全体で電気料金を減らすことが出来ます。LED照明器具は高価であるため、取手市などはリース方式を導入して設置をしているが。

### その他の質問

・ふるさと活性化センター  
みわ（北斗星）の経営について

## 市長の二期目の 取組みについて

市長／市民本位の  
行政運営の推進

平成26年は市制10周年となる節目であります。どのような行事を今から準備していくのか。

### 市長

市制施行10周年  
を祝い、気持ち

を新たに私を含め職員一丸となって、「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」の実現に向け、市民の皆様とともにまちづくりを推進し、10周年を契機に自立性を持った自治体として市民本位の行政運営を進めていきます。記念行事につきましては内部でアイデア等を募りながら考えていきます。

### 市民部長

市役所本庁  
舎において

は、蛍光管約1500本、ダウンライト約600個を設置しています。LEDに交換しますと電気料が約半分、寿命も長くなりますので、今後は試験的に会議室等への設置検討と合わせて先進地の調査を行っていきたいと考えています。

金子 卓  
議員



## 「道の駅」全市民の知恵を 結集して計画づくりを

経済建設部長／実施設計を平成26年度に実施予定

検討委員会から答申された基本構想が庁議で決定されれば、基本計画、基本設計・実施設計となるわけですが、これらのスケジュールをお聞かせください。

**経済建設部長**

基本計画、基本設計は平成25年度実施します。実施設計は進捗状況にもよりますが平成26年度に実施したいと考えています。

基本計画をつくるにあたって9月議会での私の一般質問に「今後、基本構想を具体化するための基本計画

の検討に当たっては、関係機関、生産者団体、それから専門家など、さまざまな方から、より良い道の駅を整備するためのアドバイス等ももらい、整備・推進を図っていく」と答弁しましたが、その具体化を質問します。

**経済建設部長**

基本計画は、基本構想を実現するため具体的な施設内容等の検討を行います。今後、どのような方法が効果的か、手法、対象者などを含めて具体的な実施方法を検討していきます。

関係者から要望・意見を聞くということは、道の駅の計画作りから参加してもらうことであり、道の駅を成功させるために大事なことと考えます。また道の駅への出荷体制づくりは、今から準備する必要もあると思います。平成25年早々に基本構想が決まるわけですから、基本構想を郵送して、道の駅への要望・意見を返送してもらう方法もあると思います。

市民が気軽に利用できるよりよい道の駅づくりのためには関係者だけでなく全市民の知恵を結集する必要があります。

市民が気軽に利用できるよりよい道の駅づくりのためには関係者だけでなく全市民の知恵を結集する必要があります。決定された基本構想を示し、パブリックコメントをすべきと考えます。

✿ パブリックコメント：公的な機関が規則あるいは命令などの類のものを制定しようとするときに、広く公に意見・情報・改善案等を求める手続き。

### その他の質問

- ・市内公共交通について
- ・健康づくりについて
- ・国民健康保険について

**経済建設部長**

実施する考えはありません。

## 公民館分館の活動 予算の見直しを

教育部長／  
直接経費として継続

公民館分館の活動予算について不満の声を多く聞いています。

**教育部長**

分館への説明が不十分であったこと、また予算計上において不足した項目もあり、執行にあたって困難が生じた分館があります。



大宮公民館大賀分館

た。今後も直接経費として運営し、分館に対して内容についての説明を行うとともに、各分館の意見調整を図りながら地域の学習機会の充実と活動内容、執行方法等も見直しをしていきたいと考えています。

堀江 鶴治  
議員



## 時期尚早の統合計画では

教育長／丁寧かつ慎重に推進

旧町村の境界をこえた緒川・美和・御前山中の統合問題が出ています。なぜ急いで三校の統合を進めるのか。

階では三校が合意するには至っていません。丁寧かつ慎重に推進していきます。

### 教育長

三校の統合について

は、市義務教育施設適正配審議会の答申を受けて、平成20年に策定した常陸大宮市義務教育施設適正配置実施計画に基づき平成26年4月を目標に推進しています。三校とも小中学校のPTAの役員会等に説明会や懇談会等を開いて統合についての不安な点の解消に向けて協議を重ねています。現段

県内でも旧町村を超えた統合が一枚もないのは、余りにも広範囲にわたる地域での統合であること等問題点が多いからこそ統合を控えているのではないか。

### 教育長

生徒数の推移を見たとき、このままで生徒の教育が可能かどうかという点を最優先に考えての統合の推進です。



美和中学校



緒川中学校



御前山中学校

## その他の質問

- ・消費税増税と社会保障に  
関して
- ・生活道路の整備を早急に  
原発問題に関して

私は、統合で中学校がなくなるというのは、その地域のまとまりがなくなる、文化面でも遅れてしまう、過疎が進行してしまうというように考えています。今に至っても三校の同意が得られていないのは問題です。地域での懇談会も平成24度には1回しか開かれていないのも問題です。地域懇談会は、御前山だけがしたようですが、参加の状況及び、出された意見の内容は。

### 教育長

11月に開いた御前山での参加者は小中学校PTA役員保護者代表13名、区長11名、幼稚園・保育園保護者2名、小中学校教員6名などです。懇談会では、三校統合の必要性について、子どもに統合を2回経験さ

たくない、各旧町村に小中学校を1校おいてもよいのではないか、スクールバスの運行について、部活動について、統合は、改築工事終了後に先送りした方がよいのではないかとというような質問をいただいています。

### 教育長

少子化の問題は、憂慮すべき問題であります。全庁挙げて、あるいは全市民挙げて全地域挙げて取り組むべき問題であると考えています。

市は、生徒数を増加させていく施策をどう実施してきたのか。少子化対策についてほとんど実施がされていないのではないのか。学校の跡地問題も含めどう考えているのか伺います。

# 先進地を視察

## 総務常任委員会

平成24年10月30日～31日

委員長

田沢

祐男

### 目的

1. 地域防災計画
2. 地域交通連携計画

平成16年より太陽光発電システムの補助事業を開始、東日本大震災で3200世帯に被害があり総務省の平成23年度情報通信技術利活用補助金事業の申請が許可されて1億6百万円が交付され、公共施設の屋根を有償で59施設貸出581万円の徴収予定額となっている。平成24年度の目玉事業としてスマートグリッド通信インタフェース事業を実施することである。



スマートシティを目指して（足利市）

## 栃木県足利市

### 足利市民総発電所構想

#### 内容

平成16年より太陽光発電システムの補助事業を開始、東日本大震災で3200世帯に被害があり総務省の平成23年度情報通信技術利活用補助金事業の申請が許可されて1億6百万円が交付され、公共施設の屋根を有償で59施設貸出581万円の徴収予定額となっている。平成24年度の目玉事業としてスマートグリッド通信インタフェース事業を実施することである。

#### 視察を終えて

足利市民総発電所構想は創電・節電・省エネに取り組んでいる。公共施設屋根貸出して太陽光発電システムで創電・節電・蓄電システム化している省エネ構想は、常陸大宮市においても、地産地消とする太陽光発電は検討の余地があるのではないか。

## 長野県安曇野市

### 安曇野市地域交通総合連携計画

#### 内容

平成17年に安曇野地域5町村が合併して誕生した。合併時点では民間バスは殆どが廃止になっていた。新地域としては各地域間の連携がとれていなかった。

そこで国土交通省と共催により平成18年から2年間の予定で長野県安曇野市地域における公共交通システム構築のための検討会を設置し、新交通システムの運行方式について検討を進めた。平成19年「あづみん」の愛称で乗合タクシーとして試行運転を開始し年間8万9807人の利用がある。定時定路線は午前6時半より午前8時迄運行し、ナイトラインは午後5時半から午後9時半迄運行し、年間延べ8672人が利用している。



あづみん受付センター

#### 視察を終えて

「デマンド交通あづみん」「定期定路線」「ナイトライン」等の3ルートで構成されており、利用者のニーズに合った交通体系が確立している。常陸大宮市公共交通連携計画の現状についての調査検討を行い見直しを求める。

# 文教福祉常任委員会

平成24年10月31日～11月1日

委員長  
小森敬太郎

## 群馬県渋川市

### 「活動的な85歳」に向けて

#### 元気ポイントカード事業

内容

平成21年度より、「活動的な85歳」を目指して、多くの市民が介護予防事業に参加し、自らの知識を持つて意欲的に取り組むことができるための動議付けとして、第4期介護保険事業計画の中、交換特典を活用した「渋川市元気ポイント事業」を導入した。

この事業は、介護予防の対象事業に参加した対象者に、ポイントを付与し3ポイントで市有施設日帰り温泉無料入浴券1枚と交換されるもの。注目すべきは、事業の導入により参加者が増加傾向にあり、介護予防に対する関心が図られていることである。

視察を終えて

介護予防事業への参加が増え関心が高いことが伺える。その効果は、まだ医療費等の削減には至っていないが、今後5年から10年後に現れてくると思われる。本市でも介護予防事業に多く参加できる対策を検討し、元気なお年寄りの体づくりに努めてほしい。



## 栃木県那須塩原市

### 廃校の利活用 「宿泊体験館メープル」

内容

不登校児童生徒の出現率が県内でも高いことから、平成21年4月より児童生徒の自己表現の発掘と指導、問題対応と改善策を見出すための生活体験教育施設「宿泊体験館メープル」を開設した。当館では、「宿泊・チャレンジ・親子宿泊・日帰り・不登校児童生徒への家庭訪問」等さまざまな体験コースと支援を行っている。

効果としては、子どもが家庭を離れ宿泊体験や自然とふれあう活動等を通して「生活習慣の定着・自立心の育成・心のエネルギーの向上」を養い、登校復帰のきっかけづくりと生きる力の育成の一助となっている。



自然を活かした体験活動（カヌー体験）

視察を終えて

「ハイパーQU」の活用で子ども達の気持・考えを察し、また「メープル館」での体験を通して、不登校の解消へ繋がっていることを感じた。

本市においても、児童生徒の心の叫びを察知するため、「ハイパーQU」の活用をぜひ導入してほしい。

目的

1. 高齢者の健康づくり
2. 不登校児童生徒の解消



## 目的 産業の活性化について

### 栃木県下野市・小山市

#### 道の駅しもつけ・道の駅思川

##### 内容

平成23年3月オープンの「道の駅しもつけ」の集客増の取り組みは、約7割を占めると予測される女性とシニア層を意識して、『楽しくて再び訪れたい場にする』こととしている。地場産食材のランチバイキングレストラン、直売物産施設はカートが廻りやすい通路・総菜・弁当やスイーツ等は種類・価格・サイズともデパ地下風の品揃え、イベントスペースには夏場のためにミストシャワーも設置されている。

「道の駅思川」は平成18年4月から小山ブランドのPRと販売を担当し、集客を絶やさぬようなイベント（コミュニティ施設「小山評定館」では歌声喫茶やコンサート・研修会、芝生広場は盆踊り・ゲートボール大会等）の開催や、客からの要望を取り入れてテナントを増やす等している。また、物産品と催し物のチラシを独自で作製して毎月10万部を配布している。

##### 視察を終えて

本市の予定地とは交通状況に格差はあるが、2カ所に存在するのは、『そこでしか手に入らないもの』と『買いやすさ』として『集客へのためまなない努力』である。物産部門の安定的供給・管理と持続可能な集客マネジメントができる引き受け体制がポイントであり、本市は久慈川が間近という立地を視野においた、構想段階の多面的な協議を計画にどう活かしていくかが重要である。



道の駅しもつけの店内

### 群馬県吾妻郡中之条町

#### 花卉生産（JAあがつま花卉生産部会<sup>く</sup>六合支部）

##### 内容

平成4年に生産者協議会が設立され、花づくりは、過疎・高齢化に悩む住民に元気を与えた『山里の脇花』といつてメインの花の引き立て役的な存在だが、少量多品目を生産し東京大田市場や関西方面への販売ルートも確立している。目標は現在の部会員を1割増の100名にして年間売り上げ1億円としている。また、農家が生産する山野草を有効利用し、平成12年から地域住民や都市住民にリフレッシュと休養を提供するための交流施設「花楽の里」（町直営）では、フラワーアレンジメント体験教室を開催し、現在も町内外から多くの人が訪れる。

##### 視察を終えて

少量多品目の花卉生産は、過疎・高齢化地域の先駆的な取り組みとして評価できる。本市においては、JA支部部会や個人栽培農家があることから、今後の担い手増加や生産拡大を期待するとともに、耕作放棄地等の解消が図られるよう行政からの支援も重要と感じた。



花楽の里での説明(六合支部長 黒岩 勇 氏)

# 経済建設常任委員会

平成24年11月19日～20日

委員長

吉川

美保

# 広報紙の充実をめざして

## 広報常任委員会視察研修

平成25年1月21日



### 栃木県塩谷郡高根沢町議会広報広聴特別委員会

14～最大16ページとし、議会定例会終了後概ね2ヶ月後に発行（配付方法は新聞折り込みを利用）。

議会運営委員会・議会広報広聴特別委員会が合同で開催する議会報告会やインタビュー形式での「特別企画」を掲載している。



### 茨城県東茨城郡大洗町議会広報編集委員会

全ページがカラー印刷であり、表紙の写真を町民から募集。行政視察における全員の報告や議会報告会等について、随時に特別号を発行している。また、「議員発言」それからどうなった」など追跡調査、視察で来町した自治体を詳しく掲載している。

## 閉会中の委員会のうごき

議会運営委員会・各常任委員会・議会活性化特別委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

### 議会運営委員会

- ・ 1月17日(木)第1回臨時会について
- ・ 2月 1日(金)議長の諮問の件について
- ・ 2月 7日(木)～8日(金)行政視察  
(埼玉県鶴ヶ島市、千葉県我孫子市)
- ・ 2月20日(水)第1回定例会について

### 経済建設常任委員会

- ・ 1月22日(火)各種計画及び事務事業の進捗状況について
- ・ 2月 4日(月)各種計画及び事務事業の進捗状況について

### 総務常任委員会

- ・ 1月30日(水)閉会中の継続審査について
- ・ 2月18日(月)各種計画及び事務事業の進捗状況について

### 議会広報常任委員会

- ・ 12月25日(火)広報第33号の発行について
- ・ 1月17日(木)広報第33号の発行について
- ・ 1月21日(月)行政視察  
(栃木県高根沢町、東茨城郡大洗町)
- ・ 1月28日(月)広報第33号の発行について

### 文教福祉常任委員会

- ・ 2月12日(火)各種計画及び事務事業の進捗状況について

### 議会活性化特別委員会

- ・ 12月21日(金)議会基本条例について
- ・ 1月11日(金)議会基本条例について
- ・ 1月17日(木)議会基本条例について
- ・ 2月 4日(月)議会基本条例について
- ・ 2月 6日(水)議会基本条例について

# 報 告

# 研 修

## 茨城県市議会議長会主催研修会

期 日：平成24年11月13日(火)～14日(水)  
場 所：鹿島セントラルホテル（神栖市）  
演 題：地方議会改革への挑戦 地方から国を変える  
講 師：NPO法人地方自立政策研究所・  
（財）日本自治創造学会理事長  
穂坂邦夫氏（元埼玉県議会議員・前志木市長）  
出席者：木村久美子・田沢祐男・吉川美保・大貫道夫  
大貫道夫・萩野谷勉

## 市町村議会議員セミナー

期 日：平成25年1月15日(火)～16日(水)  
場 所：市町村職員中央研修所（千葉市幕張）  
演 題：「地方議会の役割と改革の行方」  
「どこまで進んだ！議会改革」（パネルディスカッション）ほか  
講 師：法政大学法学部教授  
自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代表 廣瀬克哉氏 ほか  
出席者：仲田好一・小橋輝夫・木村勝昭・野上台一・小森敏雄



## 議員研修会

期 日：平成25年1月18日(金)  
場 所：市役所 議会会議室  
演 題：議会基本条例の制定に向けて  
講 師：（財）地方自治総合研究所 研究員  
菅原敏夫氏  
出席者：議員全員

2006年5月に北海道栗山町議会で全国初の議会基本条例が制定されて以来、自治体における議会改革と議会基本条例の制定は着実に広がってきている。

二元代表制の一翼を担う議会の基本的事項を定めた議会の最高規範『議会基本条例』制定の意義や課題等、先行自治体の事例をあげての講演であった。

本市議会では、現在、条例制定に向け「議会活性化特別委員会」で協議中であり、まさにタイムリーな研修となった。

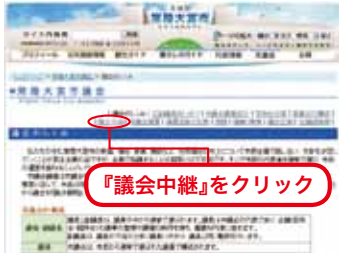
# インターネットで議会映像(録画)をご覧いただけるようになります。

平成25年3月より市議会定例会本会議の一般質問の様相がインターネットで視聴可能となります。  
一般質問終了後、おおむね1週間後から1年間、24時間いつでもインターネット上で録画映像をご覧いただけるようになります。

★常陸大宮市議会のホームページから以下の手順でご覧いただくことができます。

ホームページアドレス <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/gikai/index.html>

1



『議会中継』をクリック

2



『録画配信を見る』をクリック

3



①『開催年』及び『定例会』を選択し、クリック

②『一般質問』の開催日を選択し、クリック

4



観たい内容の再生ボタンをクリック

## 第1回定例会会期日程(予定)

月日	曜	会議	事項
2月26日	火	本会議	開会、議案説明
27日	水	休会	議案調査
28日	木	休会	議案調査
3月 1日	金	本会議	質疑
4日	月	常任委員会	
5日	火	常任委員会	
6日	水	休会	議案調査
7日	木	本会議	委員長報告、一部討論、採決(補正予算のみ)
8日	金	予算審査特別委員会	
11日	月	予算審査特別委員会	
12日	火	休会	議案調査
13日	水	予算審査特別委員会	
14日	木	予算審査特別委員会	
15日	金	本会議	一般質問
18日	月	本会議	一般質問
19日	火	本会議	一般質問
21日	木	休会	議案調査
22日	金	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

## 議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付(4階議会事務局)において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

(第4回定例会の傍聴者は48人でした。)



## お詫びと訂正

議会広報第32号5ページ  
三浦杉公園の面積に誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 352㎡  
正 3,652㎡

発行責任者 常陸大宮市議会議長  
編集 議会広報常任委員会  
〒319-2292  
茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
TEL 0295-52-1111(代) 内線413  
0295-53-0393(直)  
FAX 0295-52-2186  
E-mail [gikai@city.hitachiomiya.lg.jp](mailto:gikai@city.hitachiomiya.lg.jp)  
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>  
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

委員 柏 宏明

梅香る季節になりました。広報委員会も議会の活動をわかりやすくお伝えするため、委員一丸となつて一生懸命作成しています。市民の皆様方も、広報紙を通し、議会や議員の活動等に対してご意見をお寄せください。

編集後記